

(様式 1-3)

福島県帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成 27 年 1 1 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	33	事業名	特別養護老人ホームリリー園再開支援事業	事業番号	(4)-32-1
交付団体		福島県	事業実施主体 (直接/間接)	福島県 (間接)	
総交付対象事業費		19,933 (千円)	全体事業費	19,933 (千円)	
帰還環境整備に関する目標					
<p>檜葉町においては、東日本大震災による、原子力発電所の事故に伴う災害によって、長期の避難を余儀なくされ、避難生活を続ける高齢者からは、故郷へ戻りたいという声が多く寄せられている。しかし、こうした高齢者の中には福祉施設の整備が整わないことで、戻りたくても戻ることができない方々が多い。</p> <p>そのため、本事業により檜葉町内の特別養護老人ホームリリー園を再開することで、介護を必要とする高齢者やその家族が安心して暮らせる環境を整備すると同時に、ここで働く従業員の雇用の場を創出することで、早期の町民帰還を促進させる。</p>					
事業概要					
<p>東日本大震災に伴い発生した原子力災害によって、長期間、檜葉町の全町民の町外避難を強いられたことで、当施設は、利活用はもちろん、適正な維持管理が難しい状況にあったため、施設の備品や消耗品等の使用が困難な状況に陥っている。</p> <p>このため、施設開所日より安定した質の高いサービスを提供するための体制を早急に整えるべく、施設内の備品・消耗品等の整備を実施するものである。</p> <p>【檜葉町復興計画 (第二次)】</p> <p>3-2 福祉施策と子育て環境の充実</p> <p>施策 2 - ② 生きがいつくりと一体化した健康 管理・ケア施設の整備</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください</p>					
当面の事業概要					
<平成 27 年度>					
施設内の備品・消耗品の整備					
地域の帰還環境整備との関係					
特別養護老人ホームリリー園が再開により、入所者の帰還はもとより、この家族、施設従業員の帰還促進にもつながる。					
関連する事業の概要					
<p>檜葉町が福島県原子力災害避難区域帰還・再生加速事業を活用し、リリー園の付帯設備の改修工事等を実施予定。</p> <p>※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。</p>					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

帰還環境整備事業位置図(檜葉町)

